

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 多度大社・多度峡周辺修景事業					
予算区分	款	07	商工費		所属	観光課
	項	01	商工費			
	目	04	観光費		連絡先	0594-49-2013
	細目	013	多度大社・多度峡周辺修景事業費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
多度地区都市再生整備計画 (H23年度以降)		この事務事業は、25年度当初の事業費がゼロとなっているが、6月補正で計上済みである。
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○H22年度に作成した多度地区都市再生整備計画掲載事業を実施する。 <平成24年度実績> ・多度大社前トイレ整備 1棟 ・街路灯整備 16基		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
多度地区都市再生整備計画掲載事業を実施することにより住民、来訪者双方の満足度を高める。(H23年度以降)		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	多度地区都市再生整備計画 (H23年度以降)	式	-	1	1	1	
活動指標	多度地区都市再生整備計画掲載事業数 (H23年度以降)	件	-	13	13	12	
成果指標	観光客入込客数 (H23年度以降)	人	目標値	1,436,560	1,436,560	1,436,560	
			実績値	1,408,150	1,453,150		
投入コスト	事業費計			0	6,859	43,046	0
	財源内訳	国支出金	千円		4,367	15,607	
		県支出金					
		地方債			1,900	25,700	
		その他					
		一般財源			592	1,739	
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.00	0.01	0.49		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

計画部署と事業部署が違うため事業実施にあたり密な連絡調整協議を行うことにより、成果向上が図られる。